

医学部後援会

順天堂大学医学部の発展ぶりには目を見張るものがある。通常は建物を壊し「スクラップ・アンド・ビルト」で建て替えるが、順天堂大学のご方針は、新しい建物をつくり、後から壊す「ビルト・アンド・スクラップ」方式で、勝ち組の手法である。

日本経済は原油の値下がりと外国人観光客と株高で景況感が和らいでいるが、アベノミクスの三本の矢の最重要課題は民間の「成長戦略」であり、順天堂大学の経営は世間の注目を浴びる代表的な事例である。

私の目から見ると順天堂大学は近江商人の三方よし「売り手よし、買い手よし、世間よし」で、運営されている。「大学よし、学生（含む父母）よし、世間（含む患者様）よし」の理想の経営で、ハード面もソフト面も充実している。後援会の一員にすぎない私が、評論しては申し訳なく思うが、見事な経営に敬意を表したく思い、書かせて頂きましたので、ご寛容の程お願い致します。

順天堂大学から「父母会」「同窓会」「後援会」の三つの組織をお認め頂き、大変有難く思っております。順天堂大学医学部後援会の役割は大学の「応援団」であります。小川秀興理事長、木南英紀学長、新井一医学部長に参与としてご指導を賜り、次のような活動をしております。

1. 順天堂大学医学部卒業生に対して「地域医療・学術奨励賞」により褒章する。
2. 順天堂大学の周年事業に寄付する。
3. 箱根駅伝に対する協力金を寄付する。
4. 父母会との連携を深め、卒業生父母の加入を促し、大学の応援団の役割を果たす。
5. 卒業時に3万円の会費を払い、25年間の会員資格が得られる。毎年6月第4土曜日開催の後援会総会に参加でき、大学の情報に触れることが出来る。学年別、年度別ホーム・カミング・デーに招待する。

詳しい情報は医学部後援会のホームページをご覧ください。

<http://www.juntendo.ac.jp/kouenkai/>

医学部卒業生のご父母の皆様の積極的なご加入をお願い致します。父母会の火を消すことなく、子供達の成長を願い、順天堂大学医学部の応援団として是非お力をお貸し下さい。

順天堂大学医学部後援会総会でお会い出来ますことを楽しみにしております。

(医学部後援会 監事 河本 武)